

URBAN
FARMING

week

KOBE

URBAN

FARMING

week

KOBE 
UNESCO City of Design

9:00 - 21:00

月曜日休館 / 入場無料

@ デザイン・クリエイティブセンター神戸
(KIITO)

11.14 Sat. - 22 Sun.

K O B E U R B A N F A R M I N G W E E K

2020.

11.14 Sat. - 22 Sun.

9:00 - 21:00 月曜日休館 / 入場無料

@ デザイン・クリエイティブセンター神戸
(KIITO)

〒651-0082 兵庫県神戸市中央区小野浜町1-4

未来につなぐ神戸の食 — デザインと食の世界を一緒に考える

NEW RELATION

11月14日(土) - 22日(日) 16日は休館日

9:00-21:00 最終日20:00まで

@ ギャラリー A/1F 入場無料・予約不要

神戸の食を表現するような風景や生産の流れを展示する展覧会を開催。旬の生産物などについて知ることができるスペースも設け、身近な場所で収穫できる食材を発見するきっかけを提示します。神戸では少量多品種の野菜づくりをしている方が多く、クラフトベジとも言える小規模生産の作り手がこだわりの味や製法に挑戦する姿を通してこれからの食について考えます。また、野菜の生産・流通・調理に携わる人物を講師に迎え、神戸を中心とした旬の野菜について学ぶプログラム「神戸野菜学」のアーカイブ展示も。

FLOW

11月15日(日) 13:00-15:00 @ ギャラリー A/1F 有料・要申込

神戸市内で生産されている11月の食材をEdible Landscape (エディブル・ランドスケープ) として可視化し、食す集いを開催。

Menu: Salad of Kobe 神戸をサラダに

Flowing Ravioli 流れるラヴィオリ

Sweet Water 甘水: 水のデザート

料理人: 船越雅代 Farmoon主宰

料金: 2,900円(税込) 募集人数: 30人

申込先: graf info@graf-d3.com / 06-6459-2082

主催: 神戸市、デザイン・クリエイティブセンター神戸、食都神戸運営共同事業体 企画: graf 展示構成: dot architects、graf

豊かな食の郷土づくり研究会カンファレンス & 瀬戸内経済文化圏 FOOD SUMMIT

11月22日(日) 13:00-20:00

@ ステージフェリシモ/2F 入場無料 [飲食有料]・予約不要

第2回目となる豊かな食の郷土づくり研究会のカンファレンスを神戸で開催。今回は、官民協働の食を通じた地域づくりをテーマに、雑誌「自遊人」の編集長 岩佐十良さんによるシンポジウムなどを行います。また、瀬戸内エリアの新たなネットワーク、瀬戸内経済文化圏による食をテーマにしたパネルディスカッションも同日に開催し、食を通じた地域間交流を考えていきます。

主催: 神戸市、食都神戸運営共同事業体 企画: 一般社団法人DOR

We feed the planet

- 地球を想う、おいしい選択会議 -

11月21日(土) - 22日(日) 10:00-18:00

@ KIITOホール/1F 入場無料 [一部コンテンツは要予約・有料]

地球想いの生産者、料理人、食の専門家が、日常のアクションを考えるきっかけをくれる2日間。野菜や肉、魚、調味料、飲食店など、日常的な選択シーンが多い食をテーマに、それらの裏側にある生態系を思い考えるTALK & EATセッションをはじめ、全国から30以上の生産者や料理人が出店するブースなどが登場します。

申込先: <https://www.wefeedtheplanet.org/>

主催: 神戸市、一般社団法人日本スローフード協会

食都神戸

神戸市は大都市でありながら山と海に囲まれた立地から、豊かな農水産物に恵まれています。市では、このポテンシャルを活用し、食文化の都「食都神戸」の構築をすすめています。11月を「神戸の食文化を考える月間」とし、アートなど様々なアプローチから食文化とまちづくりについて考える催しを展開しています。



アーバンファームिंग

都市部の空き地や公園で野菜や果物を育てる活動。
神戸市内や海外の実践事例のドキュメンタリー動画を配信中。
<http://eatlocalkobe.org/>

アーバンファームिंगの実践事例や、野菜の育て方などを掲載し、農に触れ合い、新たな営みを促すウェブアプリも配信しています。
<https://kobeurbanfarming.jp/>

